

1人用・2人用 取扱説明書


Revitalize
SAUNA

おうち DE サウナ

サウナテント+ストーブセット

[おうち DE サウナ] 本製品は携帯式サウナです。
ストーブの上で熱したサウナストーンに水をかけることで
蒸気を発生させ（ロウリュ）、体感温度をあげて発汗を促します。



このたびは、[おうち DE サウナ]をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるところで大切に保管してください

Ni-ro.LCC (ゴウドウガイシャニーロ) 〒581-0865 大阪府八尾市服部川3-94

※本製品の仕様は改良のため予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

おうち DE サウナ

サウナストーブの電気容量について

必ずご確認ください

契約アンペア

契約アンペアは各家庭によって異なります。
10～60Aの契約を電力会社と契約しています。

アンペアブレーカー

アンペアブレーカーは全ての電化製品の合計アンペア数を超えるとブレーカーが落ちます。
※アンペア数の大きい家電（電子レンジ・エアコン・ドライヤーなど）を同時に使用すると容量オーバーになる可能性があります。

安全ブレーカー

安全ブレーカーの容量は各家庭により異なります。
※1基の安全ブレーカーが20A以上あるかご確認ください。

コンセント口

複数口のコンセントの場合1か所のみ使用し、その他のコンセント口は使用しないでください。

サウナストーブの容量

おうちDEサウナのサウナストーブは100V1500Wで常時12～13Aの電流が流れます。
2台使用の場合26Aほど必要ですので、契約アンペア・アンペアブレーカーの容量を必ずご確認ください。



取扱説明書 もくじ

安全上のご注意……………	2
同梱物のご確認……………	4
仕様……………	4
各部のなまえ……………	5
使用準備……………	6
使いかた……………	8
入浴について……………	10
冷却……………	10
撤収……………	11
メンテナンスと保管…	12
緊急時の対処法……………	12
アフターサービス……	12
保証書 保証内容……	13
利用規約……………	14

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）


●この説明書では商品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、人が死亡または重症を負う、または火災の危険が生じます。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、人が死亡または重症を負う、または火災の危険につながる事があります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、人が傷害を負う可能性や、物的損害の可能性がります。


●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

本製品はテント型携帯サウナです。宿泊目的など、本書に記載された使用方法以外のご使用はおやめください。


 ストープに破損等がある場合は、直ちにご使用を中止してください。テント内に一酸化炭素を含む煙や、火の粉が漏出する恐れがあり大変危険です。

本製品の分解や改造は絶対にしないでください。

使用中は常にテントの中へ新鮮な空気を取り込んでください。換気せず使用すると一酸化炭素中毒の危険や、燃焼不良の恐れがあります。


コンセントが熱くなったらコンセントを抜き使用を即座にやめてください。

※ご利用のコンセントが1500Wに対応していない可能性がございます。

 サウナストーブの上面と天井の間は120cm以上空けてください。
サウナストーブと周囲の可燃物の間は11cm以上空けてください。
サウナストーブは土台に設置し、単独でご使用ください。
サウナストーブの上に物を置いたり、掛けたりしないでください。
サウナストーンが量不十分だと火災の危険があります。


⚠警告

本製品に破損や劣化が認められた場合はご使用をおやめください。

 ガソリン、プロパンガスなどの可燃性の液体や気体、及びバッテリーをテント内に持ち込まないでください。火災や器具が破損する原因になります。

テント内で衣類を乾燥させるのはお控えください。燃焼物を放置すると、火災の原因になります。

サウナストーブの上部は覆わないでください。

 風速4mを超えるような強風時には、絶対に使用しないで下さい。


テントの中で煙の臭いなど少しでも異変を感じたら、すみやかにテントの開口部ファスナーを開けて換気してください。

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

⚠警告

設営地は安全な場所をお選びください。水場の近くで設営するときは増水に注意が必要です。突然天候が悪化した場合に備え、すみやかに身の安全が確保できる場所に設営してください。


ご使用中は定期的に換気を行ってください。

 燃えにくく断熱効果のある手袋を必ずご用意ください。ストーブの加熱中、および直後はストーブが高温になるため、操作する際は必ず着用してください。

サウナストーンは保湿性が非常に高いので取り扱いに注意が必要です。ストーブの加熱を停止してからもしばらく高温が持続しますので、火傷に十分ご注意ください。サウナストーンを取り扱う際には手に持たず、火ばさみやトングをご使用ください。

⚠注意

定員1名以上の状態では使用しないで下さい。人がテント内で転倒するとストーブやストーンに身体が触れ、火傷の恐れがあります。（2人用テントは2名）

 使用中、保護者不在のままお子様やペットをテント周りで遊ばせないようご注意ください。怪我やテントが倒壊する恐れがあります。


お子さまだけでのご使用はおやめください。お子さまがご使用になる場合は、常に大人の同伴が必要です。また、ご使用中にお子さまがテント周りで待つ際、保護者不在になることもおやめください。

ご使用前に必ず付属品や設置手順をご確認ください。

屋外で使用する際は、お出かけの前に気象状況を十分に把握しておき、悪天候が予測される場合や、使用中に風や雨（雪）が強くなってきたらご使用を中止してください。

本製品には鋭利な部分がありますので、必ず手袋を着用してお取り扱い下さい。またストーブやストーンを扱う際は耐熱手袋を着用してください。

本書で使用が制限されている方の他、使用中に気分が悪くなったら、直ちに使用を中止してください。

 火災に関する警報が発令された場合は、本製品を使用しないでください。

万が一に備えて、使用中はその場を離れず、水を張ったバケツなど、消火準備をしてからご使用ください。

多数の人が集まる催し（イベントやお祭りなど）において本製品を使用する場合は、防火担当を定め、消防署へ事前に届けのもと、本書と合わせて法令等による定めを遵守してください。

セラミック製サウナストーン（ケルス等）はお使いいただくことはできません。セラミック製サウナストーンは業務用サウナストーブでの使用を前提としており、テントサウナのストーブで使用すると事故に繋がる恐れがございます。香花石など天然のサウナストーンをご使用ください。

同梱物のご確認

<p>ストーブ1基・1人用テントの場合</p>  <p>1人用ストーブ 1人用テント</p>	<p>ストーブ1基・2人用テントの場合</p>  <p>1人用ストーブ 2人用テント</p>
<p>ストーブ1基・1人用テント・2人用テントの場合</p>  <p>1人用ストーブ 1人用テント 2人用テント</p>	<p>ストーブ2基・2人用テントの場合</p>  <p>1人用ストーブ 2人用テント</p>
<p>共通同梱物</p>  <p>温湿度計 サウナストーン2kg 取扱説明書</p>	

その他必需品 (別売)

- イス
- 耐熱グローブ
- 火ばさみ (トング)
- すのこ

あると便利な物 (別売)

- バケツ&ラドル (柄杓)
- ヴィヒタ、サウナ用アロマオイル
- 断熱シート

仕様

テント1人用		ストーブ	
サイズ	展開 W85×D85×H145cm 収納 W53×D53×H10cm	サイズ	W20.5×D32×H50.5cm
重さ	2.38kg	重さ	10kg
素材	ポリエステル、コットン	電源	電源コード式
定員	1名	温湿度計	
テント2人用		サイズ	W10×D2.5×H10cm
サイズ	展開 W115×D115×H145cm 収納 W70×D70×H13cm	重さ	94g
重さ	3.180kg	測定範囲	温度10~120℃ 湿度0~100%RH
素材	ポリエステル、コットン		
定員	2名		

各部のなまえ

テント (1人用・2人用)



ストーブ



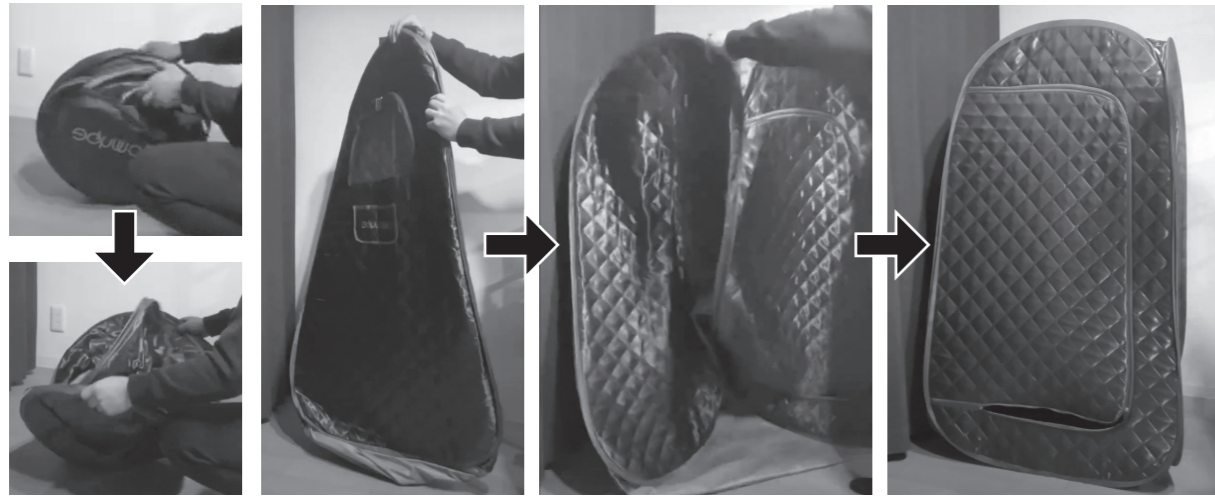
使用準備

設置・折りたたみ方法、使い方は動画参照→



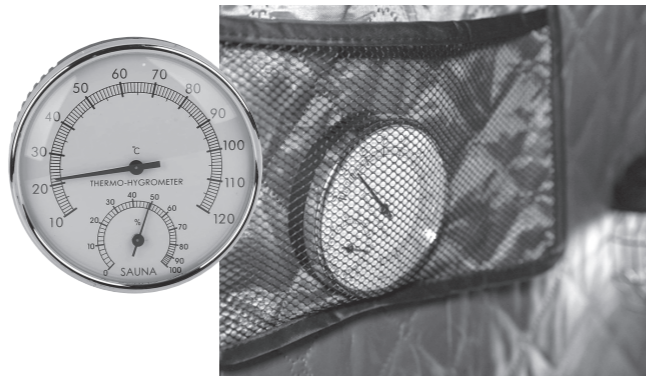
テント

①テントを収納袋から出して設置します。



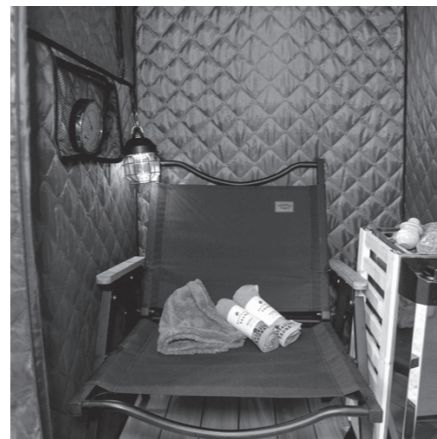
②テント内内側のポケットに温度計を入れます。

- 注意** ●外気温によって室内温度は大きく変わります。外気が10℃以下の場合80℃以上にならない事もあります。(断熱を工夫する必要があります)
- 警告** ●必ず温度計を設置して95℃以上では使用しないで下さい。



③テント内にイスを入れます。

- 警告** ●イスの金属製の箇所は、非常に熱くなりますので、ご注意ください。



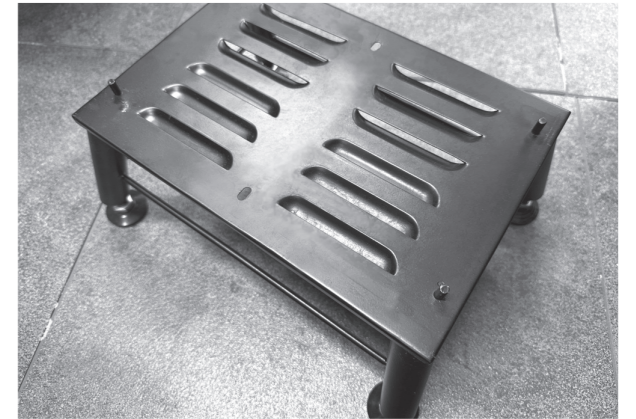
- 警告** ●安全のため、出来るだけ周りの家具等、屋外では大きな建物や樹木から離して設置してください。
- 警告** ●出来るだけ平らな場所に設置してください。凹凸や傾斜のある場所に設置するとストーブがぐらついて大変危険です。
- 床面が熱くなる可能性があります。フローリング等の変色を防ぐために底面にマットや板を置き断熱して下さい。
- 設置の際、ストーブとテント生地、及び可燃物が当たらないようにして下さい。火災の原因となります。
- 注意** ●テントが風に煽られて破損するのを防ぐため、入り口は風下側になるように設置してください。

使用準備

ストーブ

- ①土台をセットしてください。
ストーブ下部にあるネジを外し、土台とストーブを固定してください。
- ②スイッチがOFFになっているか確認します。
- ③電源をコンセントにさします。

アース端子は、接続しなくても正常に動作しますが安全の為接続する事をお勧めいたします。
アース端子が無いコンセントの場合アース端子付の差し込み口に変更、若しくはアース端子が差し込める場所まで延長していただく必要があります。
(アース端子は取り付け、取り外しがしやすい様クリップ式を採用しております。
火災に注意し、使用しない時は必ず電源を切り、コンセントから抜いて下さい。



- 警告** ●2個口コンセントを使用時は、片方のコンセントは使用しないで下さい。
- タコ足配線は絶対にやめて下さい。漏電による火災が発生する可能性があります。
- 警告** ●コンセントが熱くなったらコンセントを抜き使用を即座にやめてください。
※ご利用のコンセントが1500Wに対応していない可能性があります。
- ストーブ2基使用する場合は、それぞれ別個のコンセントを使用して下さい。ブレーカーが落ちます。

③ストーブの上にサウナストーンを載せます。

サウナストーンを積み過ぎると、加熱されたストーンが落ちることもあるので、積み過ぎに注意してください。
サウナストーンは網の上に置く事もヒートチューブ内に入れる事も可能です。
サウナストーンが多いと保熱性は高くなりますが石が熱を吸収するため庫内温度が上がるまで時間がかかります。サウナストーン量は2~3kgがお勧めです。



- 警告** ●河原の石などを使用すると爆ぜる危険性もありますので、専用のサウナストーン以外は絶対に使用しないでください。
- ストーンガードをご使用頂く事を推奨しております。石の熱が木枠に伝わり火災の原因となります。サウナストーンは木枠に当たらない様、ステンレス内に収まるよう設置してください。



ガードを外してヒートチューブの上にストーンを載せています。こぶし大のストーン5個(約2kg)

使い方

設置・折りたたみ方法、使い方は動画参照→



- 製品到着後、初回使用時のみ煙が出るので十分に換気した上で10分程空焼きしてください。2回目以降は降煙はできません。製品の故障ではありません。
- 加熱後にストーブ、サウナストーンに触る際は、必ず耐熱グローブ着用してください。

ストーブの過熱

■加熱前の安全チェック項目

- | | |
|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ストーブはぐらつきがない平らな場所に設置している | <input type="checkbox"/> ストーブの周囲に溶けたり燃えたりするものを置いていない |
| <input type="checkbox"/> ストーブとテント生地に隙間がある | <input type="checkbox"/> サウナストーンは積みすぎでならず、落ちてくる心配がない |
| <input type="checkbox"/> ストーンが、木枠に当たっていない | <input type="checkbox"/> ストーンが、ステンレス枠内に収まっている |
| <input type="checkbox"/> ストーブに土台を設置している | <input type="checkbox"/> コンセントは、タコ足配線しておらず1500W対応かを確認した |

サウナ状態になるまで温める

加熱から概ね30分～60分程度でしっかりとサウナストーンに熱が伝わります。(外気温などによって異なりますので、目安とお考えください。)

温め中はテント内の温度が上昇して湿度が下がり、乾燥しますので、適宜湿度をキープすると完成直後も入りやすいです。湿度調整を行わないままストーブを長時間燃焼し続けると、思わぬ高温になり、テントや中に置いているものが痛む可能性があります。必ず10～15分に一度、状態をチェックしてください。また、定期的に換気を行ってください。



- 金属部分を触ってしまうとヤケドをしてしまう恐れがあります。テント内のジッパーなど金属部分は触らないようにご注意ください。

屋外で使用する場合の注意点

屋外で使用する場合は、風雨の影響や天候を考慮した上で安全に十分留意し使用して下さい。2人用テントは、テント上部のループにロープをひっかけるなどしてテントが倒れないように固定してください。

サウナの楽しみかた

ロウリュを楽しむ

バケツに水を張り、アロマを混ぜてアロマ水にし、ラドル(柄杓)でサウナストーンにかけると、熱い蒸気が発生します。体感温度が上昇し、身体が温まり、本格的なサウナ浴がお楽しみいただけます。石に直接かけてください。一度に大量の水をかけると温度が熱くなりすぎ、ストーブにも負担がかかりますので、少しずつロウリュしてください。



警告

- 一度に多量のロウリュ(水かけ)を行うと、高温の蒸気が多量に発生して危険なのでおやめください。火傷の恐れがあるほか、急激な温度変化によりストーブやストーンを破損する恐れがあります。



ヴィヒタでウィスキングを楽しむ

白樺などの枝葉を束ねたものをヴィヒタと呼びます。ロシアやフィンランドではヴィヒタを身体に叩きつける行為をウィスキングと呼び、血行促進や皮膚の引き締め効果があると言われています。テントサウナでウィスキングを楽しむ際は、バケツに温水を入れ、そこにヴィヒタを浸けておくのがおすすめです。温水はヴィヒタのエキスが溶け出しやすく、アロマ水の代わりになります。



スイッチで温度を調整する

タイマーは1メモリ30分です。

『0』の位置から左に回すと常時運転に切り替わります。

温度設定について

low 片側の熱線のみ稼働、High 両方の熱線の稼働

※内蔵のサーモセンサー95℃以上で加熱停止する仕様となっています。温度が下がると自動的に再加熱致します。

※0の所でタイマー音が鳴ります。

※ダイヤルを0より右に目一杯回すと連続運転となります。

※使用後は必ず、電源が切れている事を確認しコンセントも必ず抜いて下さい。

連続運転



左側タイマー 右側温度調整

換気について

定期的に換気することで、サウナ内が過ごしやすくなります。出入り以外にも、室内の温度が高すぎる時、息苦しさを感じた時などを含め、定期的に入り口を解放して空気の入替えを行ってください。

使い方

設置・折りたたみ方法、使い方は動画参照→



入浴について

入浴の身支度について

- 入浴の前に、めがね、時計、ピアス、宝石類などの身の回り品をすべて外してください。
- 着衣は金属製のファスナーや金具がついているものを避け、水着を着用してください。

入浴方法

- ① 身支度を整えてからテントに入り、ファスナーを閉め、イスに座ります。
- ② 身体を慣らすために、初めは汗が出てきたら一旦外に出て、水分を取りながら脈が落ち着くまで身体を休ませてください。
- ③ その後は徐々に入浴時間を長くしていきますが、無理をせず、長くとも15分程度にとどめ、次の入浴までの間には必ず水分補給とともに、脈が落ち着くまで十分な休憩の間隔をとってください。

⚠️ 注意

次の方は入浴をおやめください。

・体調や気分がすぐれない方 ・酒気を帯びている方 ・乳幼児 ・妊娠中の方



お子様だけでのご使用はおやめください。お子様がご使用になる場合は、常に大人の監視が必要です。

入浴中に気分が悪くなったら、直ちに外に出て、無理をせず安静にしてください。

安全のため、入浴の身支度はテントの中では行わないでください。



病気や怪我の治療・療養中、薬を服用中の方は、必ず医師へご相談のうえ、ご入浴ください。

入浴中に気分が悪くなったら、直ちに外に出て、無理をせず安静にしてください。

※ P1-2「安全上のご注意」もよく読んで入浴してください。

冷却

入浴後はストーブのスイッチを切り、電源をコンセントから抜いて自然に冷えるまでお待ちください。



- 冷却のためにストーブに水をかけるのはおやめください。火傷や急激な温度変化による破損の原因となります。
- テントの中で加熱されたストーンをストーブから取り出さないようにしてください。火傷の原因となります。

撤収

⚠️ 注意



ストーブ、サウナストーンが完全に冷めていることを確認してから作業を行なってください。

ストーブやテントの一部には鋭利な部分がありますので、グローブを着用して手を保護して作業してください。

ストーブは薄い鋼板で形成されているため、移動などによる衝撃によって変形する場合がございます。取り扱いには十分ご注意ください。

※ P1-2「安全上のご注意」もよく読んで入浴してください。

テントの撤収

テント内に設置したストーブ、温度計、イス等の撤収後にテントを折りたたみます。

- 01 テントの対角を合わせ
床に置き半分に折りたたみます
- 02 左右を順番に中に入れ込みます
- 03 収納袋に入れて完成です



注意

- 屋外での撤収時に風が強く吹いているときは、テントが飛ばされないようご注意ください。
- 撤収時にテントが濡れている場合は、なるべく早く陰干しをして乾燥して保管してください。濡れたまま保管すると、カビや臭いの原因となります。

メンテナンスと保管

テントのメンテナンス


- 洗濯機やドライクリーニングは生地劣化や色落ちの原因になりますので、ご使用にならないでください。
- ご使用後は、土や泥、ススなどの汚れをスポンジやウェスなどを使って洗い落とし、陰干しでしっかり乾燥させてから保管してください。汚れや水分が付着したまま保管すると、臭い、カビの発生や生地劣化の原因となります。
- テントの撥水効果が低下してきた場合は、市販の撥水剤をご購入いただき、取扱説明書の指示に従い屋外で塗布してください。
- ファスナーのすべりが悪くなった場合は、市販の潤滑油などをブラシで塗布してください。

ストーブのメンテナンス

- ご使用後はストーブのホコリなどを、ブラシ等を使って除去してください。洗浄後はしっかり乾燥させてください。
- 加熱による金属の変色は異常ではありませんので、金属磨き剤の使用や、ヤスリやペーパーがけは行なわないでください。
- ストーブは使用前後にメンテナンスとあわせて破損、亀裂、穴あきなどが無いかを点検し、破損が認められた場合はご使用をおやめください。

保管

- メンテナンス後は、高温多湿の場所を避け、お子様の手の届かない場所で保管してください。
- ストーブが変形しますので、重いものを積み上げないでください。

 ●テントの常設は紫外線等や風雨の影響により劣化を早める原因となりますのでお勧めしません。

緊急時の対処法

万が一・・・

- 突然天候が急変する。
- テントが飛ばされそうになる。
- テント内に煙が充満する。
- テントに火がつく。
- ストーブが異常燃焼を起こす。

などが発生し、入浴中に身の危険を感じたら、テントの中からドアを外に押し退けて素早くテントの外に退避し、まずはテントから離れて身の安全を確保してください。

アフターサービス

商品の品質には万全を期しておりますが、万一の不具合がございましたら、ご用命ください。

- 商品到着時の初期不良に関しては、原則として新品交換にて対応させていただきます。
- その他の故障、破損に関しては、お問い合わせください。弊社で内容もしくは商品を確認後、修理もしくはパーツ交換のご案内をさせていただきます。

保証書 保証内容

※正しい使用法にて使用し、不良が発生した場合のみ保証させていただきます。

本製品が保証期間内に正常な使用状態で故障した場合に保証規定により1年間の無償修理または交換対応をいたします。商品発送の際に掛かる費用に関しては一切負担致しません。

また、保証対象外となる修理、消耗品部品の請求についてはお客様の負担となります。

修理または交換された本体や部品などはお返しいたしません。

保証対象外となる項目は以下のような場合になります。

- ①製品保証書が無い場合、もしくは中古販売、個人売買により製品を所有した場合
- ②取り扱い上での輸送中の落下、取り扱いが不適当なために生じた故障並びに損傷
- ③他製品を接続したことによる故障、動作保証を行っていない機器やケーブルを接続したことによる故障の場合
- ④不適当な使用環境、保管状況によって起こる故障、消耗品の交換。
- ⑤経年劣化によって発生する不具合（塗装面の剥がれ、メッキ部のサビ、その他）
- ⑥製品の分解、修理、改造によって発生した故障や損傷など
- ⑦地震、噴火、津波などの天災や、戦争などの紛争による損害は保証の対象外となります。
- ⑧修理に対する保証対象部品の修理にかかった工賃
- ⑨本製品が使用できないことによって発生した損失、費用
- ⑩本保証書に示す以外の費用、故障、修理に関しては保証対象外となります。
- ⑪出張修理は行っておりません。保証対象となった場合でも商品発送に掛かる費用は一切負担致しません。
- ⑫当社にて修理を行い、費用が発生した場合、当社へ修理代金のお支払を頂いたことを確認してからの返送になります。修理を行わない場合であっても返送料金については別途申し受けます。
- ⑬本製品を使用したことにより起こった事故や怪我、他製品への損害については一切保証致しかねます。

製品到着後、初回使用時のみ煙が出るので十分に換気した上で10分程空焼きしてください。2回目以降は降煙はできません。製品の故障ではございません。

販売日	販売店
	<p>Niiro.LCC (ゴウドウガイシャニーロ)</p> <p>〒581-0865 大阪府八尾市服部川3-94 合同会社Niiro</p>

サウナストーブ利用規約

おうちDEサウナを快適にご使用頂くため安全に考慮し本説明書並びに下記、利用規約にご了承頂き、ご使用ください。

①安全な設置と使用

- ・サウナストーブは、適切に設置される必要があります。誤った設置は危険を引き起こす可能性があります。
- ・ストーブの使用前に、すべての取扱説明書および警告ラベルを読み、理解してください。

②通風と換気

- ・サウナ室には適切な通風と換気を備えることで、酸素供給を確保しましょう。

③温度調節とタイマーの使用

- ・ストーブの温度とタイマー機能を慎重に調整してください。過度な温度や長時間の使用は健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

④防火と周囲の物品

- ・ストーブの周囲には燃えやすい物品を置かないでください。最低安全クリアランスを確保しましょう。

⑤熱に注意

- ・ストーブが熱くなることを考慮し、接触を避けるようにしてください。熱によるやけどを防ぐために注意が必要です。

⑥未成年者への制限

- ・未成年者は、必ず大人の監督下でサウナストーブを使用してください。

⑦故障とメンテナンス

- ・ストーブに異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼してください。
- ・メンテナンスは定期的に行い、ストーブが安全に動作することを確認してください。

⑧適切な使用環境

- ・サウナストーブは設計された目的以外での使用はお控えください。

⑨サウナストーブの転倒による火傷や怪我に十分注意して下さい。

- ※人が通りやすい場所にテントを設置すると接触の際に大変危険ですのでお控えください。
- ※土台を平らな場所に置き、サウナストーブが安定しているか十分に確認して下さい。
- ※入室、退室時にストーブに接触しない様十分に気をつけてください。
- ※サウナストーン
 - ・ストーンガードをご使用頂く事を推奨しております。
 - 石の熱が木枠に伝わり火災の原因となります。
 - サウナストーンは木枠に当たらない様、ステンレス内に収まるよう設置してください。
 - ・ストーンの積みすぎは大変危険ですのでお控えください。
- ※電源コードに引っかからない様通行の妨げにならない箇所にコードを配置してください。
- ※ストーブ土台を必ず固定し、使用してください。

⑩コンセントが熱くなったらコンセントを抜き使用を即座にやめてください。

- ※ご利用のコンセントが1500Wに対応していない可能性がございます。


⑪最大温度について

温度計の設置場所や、設置場所、湿度や気温、石の置き方によって異なります。性質上、必ずしもテント内温度を保証するものではありません。予めご了承ください。

⑫使用後の返品、交換は行えません。

⑬免責事項

- ・利用規約並びに、本説明書に記載された指針に従わないことによる損害について、販売側は一切の責任を負いません

サウナストーブ	
モデル	JM15
周波数	50/60Hz
電圧	100V~
出力	1500W
	
合同会社Niirō IPX4	